



大治町長 村上 昌生

このたび、多くの町民の皆様にご支援をいただき、大治町長に就任いたしました村上昌生です。

この大治町は名古屋市の「ベッドタウン」として若い世代の方々が移り住み、多くの子どもたちで活気にあふれています。そして、2027年にはリニア中央新幹線が開業し、東京と名古屋が40分で結ばれる時代がやってきます。この大治町もリニア交流都市圏の西玄関として、寝るために帰る「ベッドタウン」としてだけでなく、生活を楽しめる「ライフタウン」としてさらに魅力を高めていく必要があります。

そのためには、下水道や道路などの社会基盤整備はもちろんのこと、幹線道路沿いに商業施設などの生活に必要な機能を集め、高齢者などの自家用車を利用しにくい住民の方々が歩いて商店街を利用できるような都市型のコンパクトシティを目指します。また、子育てに関する窓口を一本化するために「子育て支援課」を新設し、保育、子育てに対応できる相談員を置いて子育て世代を応援します。

大治町は面積6.59km²と小さな町であるため、下水道や消防などの事務を共同で行っている近隣市町村との連携を強化することが非常に重要です。特に甚大な被害が想定される南海トラフ巨大地震に対する備えは、本町だけでなく海部地域全体で取り組む課題であります。まずは地域の防災力を高めるため、各地区で防災リーダーを養成し、自主防災組織が町全体に広がるようにしていきます。また、ハード面でも町内にある排水機場をすべて点検し、排水能力の向上に努めます。

町民の皆様がいつまでも健康で住み続けることができるように、町民の皆様、議会、行政、そしてタッグを組んで、安心・安全なまちづくりに全力を尽くしてまいります。

プロフィール

昭和33年4月11日生まれの55歳
大治小学校、大治中学校卒業
平成19年に大治町議初当選
平成25年に大治町議会副議長就任
趣味は読書、家庭菜園
花常に妻、3人の娘、母の6人暮らし